

兵庫県立夢野台高等学校（全日制・普通科）

◇スクール・ミッション

「清く 正しく 優しく 強く」の理念のもと、将来に向けて高い目標を掲げ、グローバルな視野と豊かな感性を備え、自分で考え、自分で判断し、他者と協働して、未来を創造することのできる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 夢の実現に向けて、チャレンジ精神を持ち、新しい未来を創造するために積極的に行動する生徒を育成する。
- ② 課題に向き合い、主体的に学び続けることを通して、常に自らの成長を目指す生徒を育成する。
- ③ 多様な人々と尊重し合うためにコミュニケーションに努め、協働して課題を解決する生徒を育成する。
- ④ 豊かな感性と、他者を理解し思いやる心を持ち、素直に感謝できる生徒を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 基礎・基本の確実な定着とともに、高大連携や外部講師の授業等、生徒の進路希望に応じた「学びたいこと」につながる教育課程を編成する。
- ② 演習やICTの活用、個別指導・習熟度別指導等により「わかる授業」を実践する。
- ③ 知識・技能を総合的に活用し、協働して課題解決に取り組む探究活動を推進する。
- ④ 生徒自身が考え、実践する学校行事や生徒主体の委員会活動等を推進する。
- ⑤ 日本や海外の教育についての実践的探究と、人間の発達や学習についての心理学的探究を柱として、人間理解を深める。（教育・心理類型）

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 高い目標を掲げ、自分の夢の実現に向けて最後までやり抜く生徒を募集する。
- ② 仲間を大切に、互いを思いやり、ともに高め合おうとする生徒を募集する。
- ③ 教育や心理に興味があり、人間理解について関心のある生徒を募集する。（教育・心理類型）

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。